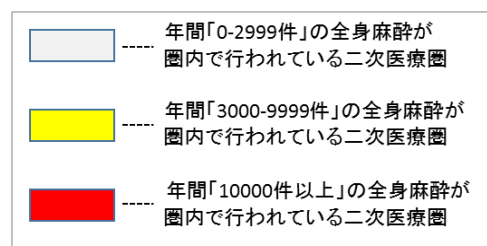
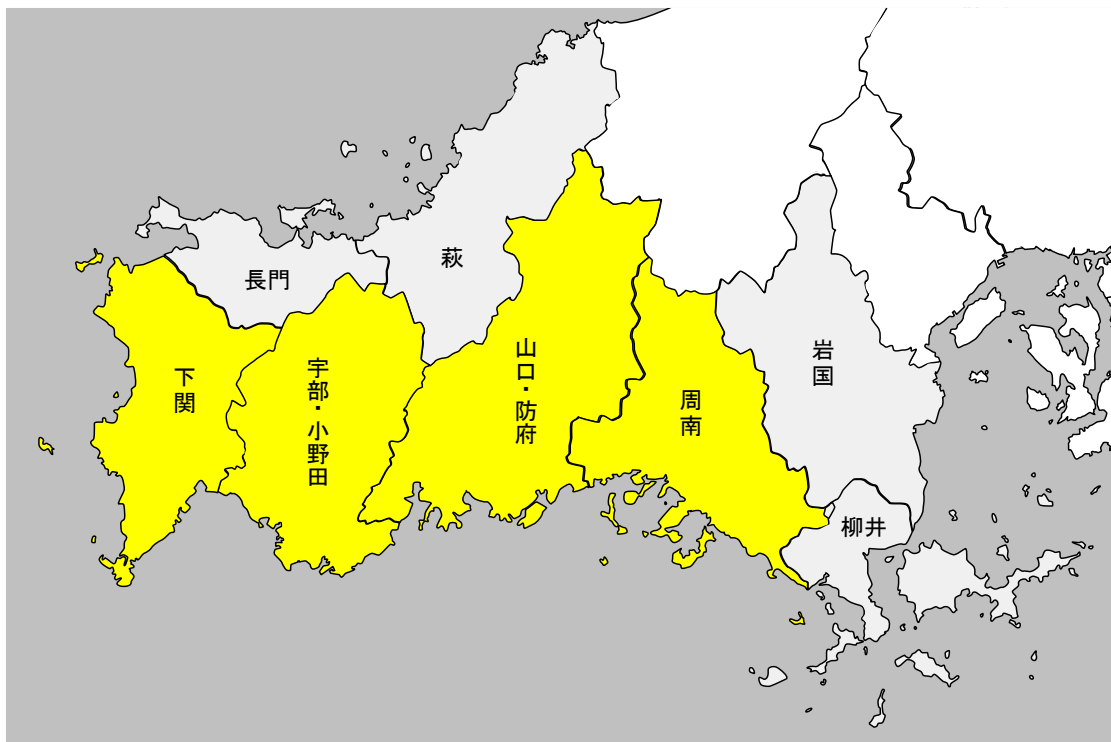


# 35. 山口県



目次

山口県	35	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	35	-	7
1. 岩国医療圏	35	-	24
2. 柳井医療圏	35	-	28
3. 周南医療圏	35	-	32
4. 山口・防府医療圏	35	-	36
5. 宇部・小野田医療圏	35	-	40
6. 下関医療圏	35	-	44
7. 長門医療圏	35	-	48
8. 萩医療圏	35	-	52

# 35. 山口県

## (山口県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 山口県は、総人口約1,342千人(2020年)、面積6,113km<sup>2</sup>、人口密度は220人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 山口県の総人口は2030年に1,230千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に1,036千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の245千人が、2030年にかけて288千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には245千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 山口県の一人当たり医療費(国保)は462千円(偏差値70)、介護給付費は260千円(偏差値49)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は全国平均レベルである。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数50、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は63と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は69と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は56で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 山口県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、23,164人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が15,140床(偏差値54)、高齢者住宅等が8,024床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、18,347人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設64、介護医療院64、有料老人ホーム41、軽費ホーム57、グループホーム49、サ高住49である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値50と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、2,282人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## 2. 推移

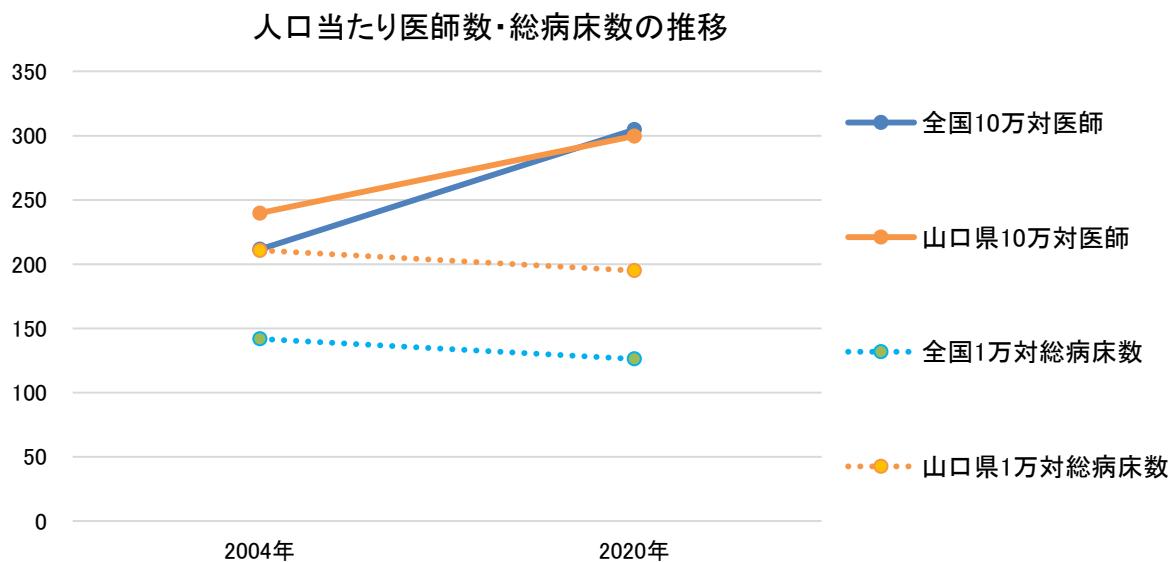
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は151(人口10万人当たり10.1病院(全国平均7.1)偏差値58)であったが、2020年に142(人口10万人当たり10.6病院(全国平均6.5)偏差値60)となり、16年間で9病院が減少した。

2004年の診療所数は1,326(人口10万人当たり89診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に1,240(人口10万人当たり92診療所(全国平均81)偏差値56)と、86診療所が減少した。

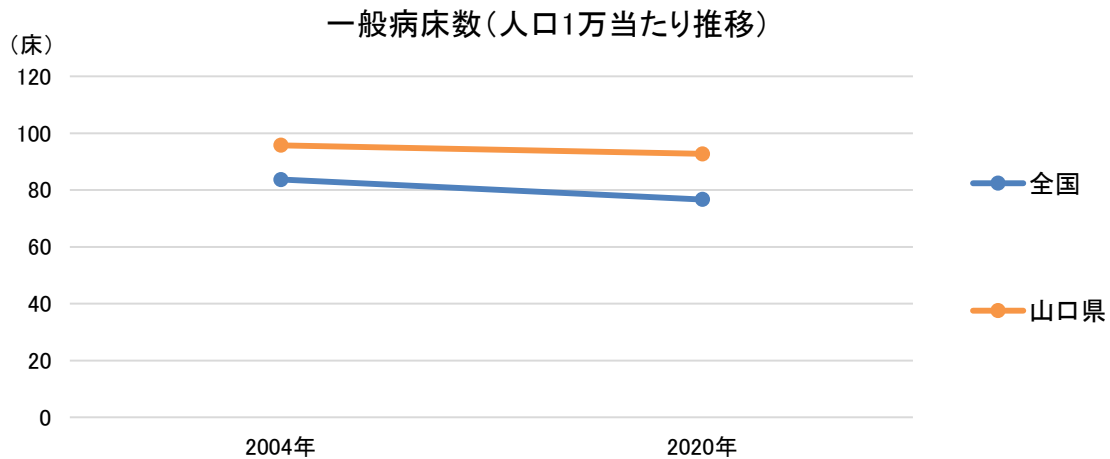
2004年の総病床数は31,462床(人口1万人当たり211(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に26,181床(人口1万人当たり195(全国平均126)偏差値63)と、5,281床の減少、率にして17%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は3,578人(人口10万人当たり240人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2020年に4,022人(人口10万人当たり300人(全国平均305人)偏差値49)と、444人の増加、率にして12%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



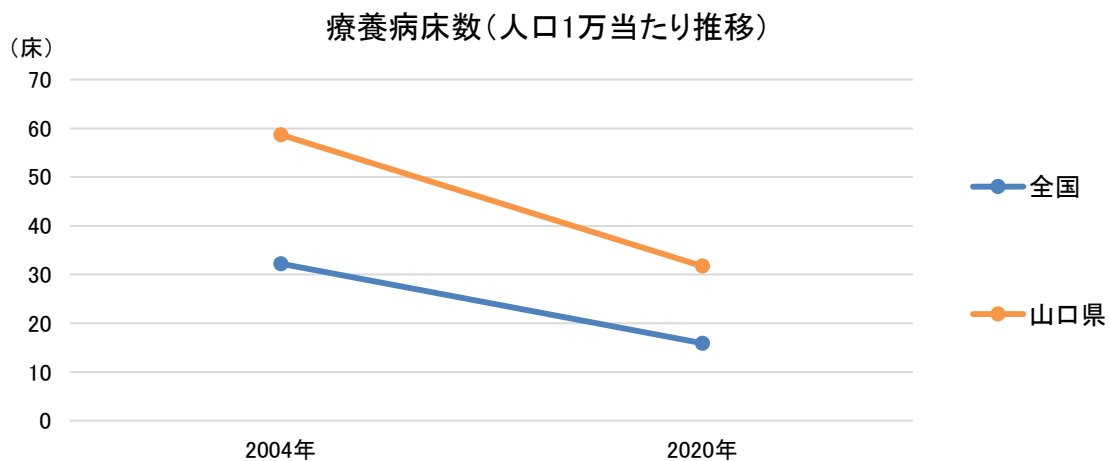
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は14,289床(人口1万人当たり96(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に12,445床(人口1万人当たり93(全国平均77)偏差値56)と、1,844床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は10,669床(75歳以上1,000人当たり59(全国平均32)偏差値65)であったが、2020年に7,791床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均16)偏差値67)と、2,878床の減少、率にして27%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 35-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
山口県	1,342	27位	6,113	23位	219.6		35%
岩国	135	10%	884	14%	152.8	過疎地域型	36%
柳井	74	6%	398	7%	186.8	過疎地域型	43%
周南	243	18%	838	14%	290.3	地方都市型	33%
山口・防府	308	23%	1,213	20%	254.0	地方都市型	30%
宇部・小野田	246	18%	892	15%	275.8	地方都市型	35%
下関	255	19%	716	12%	356.2	地方都市型	36%
長門	33	2%	357	6%	91.0	過疎地域型	44%
萩	48	4%	814	13%	58.6	過疎地域型	44%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 35-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
山口県	1,342	1,230	1,036	245	288	245	-8%	-16%	18%	-15%
岩国	135	119	95	26	30	26	-12%	-20%	15%	-13%
柳井	74	63	48	18	19	15	-15%	-24%	6%	-21%
周南	243	226	194	43	51	43	-7%	-14%	19%	-16%
山口・防府	308	303	280	48	61	59	-2%	-8%	27%	-3%
宇部・小野田	246	228	193	44	52	44	-7%	-15%	18%	-15%
下関	255	226	182	48	54	44	-11%	-19%	13%	-19%
長門	33	26	18	8	8	6	-21%	-31%	0%	-25%
萩	48	39	28	11	12	8	-19%	-28%	9%	-33%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
山口県	462	70	1.149	207	68	1.314	228	66	1.049	260	49
岩国	447	66	1.098	191	63	1.187	228	66	1.043	267	51
柳井	474	72	1.138	231	76	1.402	218	60	0.971	274	53
周南	429	63	1.042	185	62	1.139	217	60	0.981	233	41
山口・防府	455	68	1.126	199	66	1.249	228	66	1.048	265	50
宇部・小野田	491	76	1.195	217	72	1.340	246	77	1.116	277	54
下関	472	72	1.177	219	72	1.386	227	65	1.051	261	49
長門	476	73	1.126	222	73	1.328	230	67	1.013	232	41
萩	481	74	1.150	227	75	1.373	224	64	0.998	252	47
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。										

資\_図表 35-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
山口県	1,029	57	1.094	585	61	1.215	412	46	0.977
岩国	1,000	55	1.054	565	59	1.158	402	43	0.944
柳井	924	49	0.974	547	57	1.110	351	30	0.836
周南	914	48	0.996	498	52	1.073	384	39	0.921
山口・防府	1,001	55	1.066	548	57	1.137	420	48	0.997
宇部・小野田	1,107	64	1.180	623	64	1.295	450	56	1.068
下関	1,124	65	1.196	672	69	1.396	420	48	0.994
長門	1,124	65	1.164	660	68	1.331	445	55	1.026
萩	1,037	58	1.084	596	62	1.211	409	45	0.956
出典	<一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								



資\_図表 35-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
山口県	142	1.7%	10.6	60	1,240	1.2%	92	56
岩国	17	12%	12.6	65	129	10%	95	57
柳井	8	6%	10.8	60	74	6%	100	59
周南	24	17%	9.9	58	203	16%	83	51
山口・防府	27	19%	8.8	55	254	20%	82	51
宇部・小野田	28	20%	11.4	62	235	19%	95	57
下関	26	18%	10.2	59	268	22%	105	62
長門	5	4%	15.4	71	26	2%	80	49
萩	7	5%	14.7	70	51	4%	107	63
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 35-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床 診療所数				有床 診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
山口県	1,240	1.2%	92	56	1,141	1.2%	85	55	99	1.6%	7.4	54
岩国	129	10%	95	57	122	11%	90	57	7	7%	5.2	50
柳井	74	6%	100	59	65	6%	87	56	9	9%	12.1	63
周南	203	16%	83	51	189	17%	78	51	14	14%	5.8	51
山口・防府	254	20%	82	51	232	20%	75	49	22	22%	7.1	54
宇部・小野田	235	19%	95	57	226	20%	92	58	9	9%	3.7	48
下関	268	22%	105	62	238	21%	93	59	30	30%	11.8	62
長門	26	2%	80	49	22	2%	68	45	4	4%	12.3	63
萩	51	4%	107	63	47	4%	99	62	4	4%	8.4	56
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
山口県	24,783	1.6%	1,847	63	1,398	1.6%	104	54	26,181	1.6%	1,951	63
岩国	2,254	9%	1,668	60	75	5%	55	49	2,329	9%	1,723	59
柳井	1,844	7%	2,481	76	144	10%	194	64	1,988	8%	2,674	76
周南	3,639	15%	1,496	56	208	15%	86	52	3,847	15%	1,582	56
山口・防府	4,601	19%	1,494	56	304	22%	99	53	4,905	19%	1,593	56
宇部・小野田	5,590	23%	2,271	72	131	9%	53	48	5,721	22%	2,324	70
下関	5,047	20%	1,979	66	452	32%	177	63	5,499	21%	2,156	67
長門	861	3%	2,648	80	54	4%	166	61	915	3%	2,814	79
萩	947	4%	1,986	66	30	2%	63	49	977	4%	2,049	65
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 35-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
山口県	11,144	1.3%	830	56	7,694	2.7%	573	69	5,845	1.8%	436	58
岩国	1,035	9%	766	53	694	9%	513	65	525	9%	388	56
柳井	810	7%	1,090	67	604	8%	813	82	430	7%	578	64
周南	1,799	16%	740	52	1,219	16%	501	65	609	10%	250	50
山口・防府	2,107	19%	684	49	1,338	17%	434	61	1,142	20%	371	55
宇部・小野田	2,605	23%	1,058	65	1,418	18%	576	69	1,537	26%	624	66
下関	2,107	19%	826	55	1,808	23%	709	76	1,096	19%	430	58
長門	350	3%	1,076	66	185	2%	569	68	318	5%	978	82
萩	331	3%	694	50	428	6%	898	86	188	3%	394	56
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 35-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
山口県	1,249	1.4%	93	54	2,125	2.8%	158	63
岩国	96	8%	71	50	93	4%	69	51
柳井	0	0%	0	37	141	7%	190	67
周南	304	24%	125	61	371	17%	153	62
山口・防府	169	14%	55	47	440	21%	143	61
宇部・小野田	238	19%	97	55	397	19%	161	63
下関	442	35%	173	70	586	28%	230	72
長門	0	0%	0	37	40	2%	123	58
萩	0	0%	0	37	57	3%	120	58
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 35-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
山口県	8,572	7,443	818	16,058	3,643	6,799	67.1%	59	10.7%	52
岩国	635	635	0	1,603	384	694	62.3%	57	0.0%	48
柳井	838	724	114	970	32	508	95.8%	70	18.3%	56
周南	1,122	919	203	2,481	928	944	49.8%	52	17.7%	55
山口・防府	1,565	1,409	142	2,904	679	1,089	67.5%	59	11.5%	53
宇部・小野田	2,191	1,769	169	3,403	840	1,249	67.8%	59	11.9%	53
下関	1,816	1,683	97	3,279	418	1,765	80.1%	64	5.2%	50
長門	305	204	93	529	129	82	61.3%	56	53.1%	71
萩	100	100	0	889	233	468	30.0%	44	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
山口県	28,972	1.3%	2,159	54	9,396	1.1%	700	51
岩国	2,605	9%	1,927	51	792	8%	586	47
柳井	1,056	4%	1,421	45	168	2%	226	34
周南	3,803	13%	1,564	47	2,340	25%	962	61
山口・防府	6,769	23%	2,198	54	2,340	25%	760	53
宇部・小野田	8,388	29%	3,408	69	1,704	18%	692	51
下関	5,298	18%	2,077	53	1,716	18%	673	50
長門	653	2%	2,008	52	48	1%	148	31
萩	400	1%	839	38	288	3%	604	48
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 35-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
山口県	4,022	1.0%	300	49	2,546	1.0%	190	50	1,475	1.0%	110	49
岩国	335	8%	248	44	193	8%	143	43	142	10%	105	48
柳井	201	5%	271	47	129	5%	173	47	72	5%	97	46
周南	574	14%	236	43	324	13%	133	42	249	17%	102	47
山口・防府	866	22%	281	48	534	21%	174	47	332	22%	108	49
宇部・小野田	1,050	26%	426	62	758	30%	308	65	292	20%	119	52
下関	802	20%	315	51	493	19%	193	50	309	21%	121	53
長門	75	2%	229	42	53	2%	163	46	22	1%	66	37
萩	119	3%	249	44	62	2%	129	42	57	4%	120	52
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 35-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科専門医数				小児科専門医数				産婦人科専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
山口県	296	0.9%	22.1	47	132	0.9%	9.8	47	117	1.0%	8.7	49
岩国	29	10%	21.5	46	11	8%	8.1	44	8	7%	5.9	42
柳井	18	6%	24.2	48	4	3%	5.4	38	4	3%	5.4	41
周南	35	12%	14.4	40	22	17%	9.0	46	24	21%	9.9	52
山口・防府	67	23%	21.8	46	29	22%	9.4	46	27	23%	8.8	49
宇部・小野田	85	29%	34.5	57	39	30%	15.8	59	32	27%	13.0	59
下関	53	18%	20.8	46	22	17%	8.6	45	18	15%	7.1	45
長門	2	1%	6.2	34	3	2%	9.2	46	2	2%	6.2	43
萩	7	2%	14.7	41	2	2%	4.2	36	2	2%	4.2	38
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 35-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科専門医数				眼科専門医数				耳鼻咽喉科専門医数			
	県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
山口県	67	1.1%	5.0	51	103	1.0%	7.7	50	89	1.2%	6.6	52
岩国	2	3%	1.5	36	7	7%	5.2	41	8	9%	5.9	50
柳井	2	3%	2.7	41	4	4%	5.4	42	2	2%	2.7	38
周南	11	16%	4.5	49	18	17%	7.4	49	14	16%	5.8	49
山口・防府	15	22%	4.9	51	20	19%	6.5	46	18	20%	5.8	49
宇部・小野田	22	33%	8.9	68	29	28%	11.8	63	30	34%	12.2	73
下関	13	19%	5.1	52	18	17%	7.1	48	12	13%	4.7	45
長門	0	0%	0	30	4	4%	12.3	65	1	1%	3.1	39
萩	2	3%	4.2	48	3	3%	6.3	45	4	4%	8.4	59
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
山口県	118	1.2%	8.8	53	251	1.1%	18.7	51	208	1.2%	15.5	53
岩国	11	9%	8.1	51	25	10%	18.5	51	14	7%	10.4	43
柳井	7	6%	9.4	54	13	5%	17.5	50	6	3%	8.1	38
周南	18	15%	7.4	49	27	11%	11.1	41	30	14%	12.3	47
山口・防府	25	21%	8.1	51	41	16%	13.3	44	51	25%	16.6	56
宇部・小野田	34	29%	13.8	67	85	34%	34.5	74	56	27%	22.8	68
下関	21	18%	8.2	51	47	19%	18.4	51	39	19%	15.3	53
長門	1	1%	3.1	37	5	2%	15.4	47	3	1%	9.2	41
萩	1	1%	2.1	34	8	3%	16.8	49	9	4%	18.9	60
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 35-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
山口県	85	1.4%	6.3	56	92	1.3%	6.9	55	87	1.4%	6.5	54
岩国	4	5%	3.0	41	6	7%	4.4	45	3	3%	2.2	41
柳井	3	4%	4.0	46	4	4%	5.4	49	1	1%	1.3	39
周南	12	14%	4.9	50	19	21%	7.8	59	13	15%	5.3	51
山口・防府	16	19%	5.2	51	18	20%	5.8	51	13	15%	4.2	47
宇部・小野田	29	34%	11.8	80	25	27%	10.2	68	39	45%	15.8	82
下関	18	21%	7.1	59	19	21%	7.4	57	14	16%	5.5	51
長門	2	2%	6.2	55	0	0%	0	27	1	1%	3.1	44
萩	1	1%	2.1	37	1	1%	2.1	36	3	3%	6.3	54
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 35-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
山口県	83	1.0%	6.2	50	13	0.7%	1.0	45	31	0.7%	2.3	44
岩国	4	5%	3.0	40	3	23%	2.2	58	3	10%	2.2	43
柳井	1	1%	1.3	36	1	8%	1.3	49	0	0%	0	34
周南	10	12%	4.1	44	1	8%	0.4	40	3	10%	1.2	39
山口・防府	17	20%	5.5	48	1	8%	0.3	39	6	19%	1.9	42
宇部・小野田	34	41%	13.8	72	1	8%	0.4	40	17	55%	6.9	64
下関	17	20%	6.7	51	6	46%	2.4	59	2	6%	0.8	37
長門	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
萩	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 35-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
山口県	12	0.5%	0.9	43	37	1.3%	2.8	53
岩国	1	8%	0.7	42	4	11%	3.0	54
柳井	0	0%	0	37	0	0%	0	36
周南	2	17%	0.8	42	5	14%	2.1	49
山口・防府	3	25%	1.0	44	9	24%	2.9	54
宇部・小野田	3	25%	1.2	45	11	30%	4.5	64
下関	3	25%	1.2	45	5	14%	2.0	48
長門	0	0%	0	37	1	3%	3.1	55
萩	0	0%	0	37	2	5%	4.2	62
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
山口県	17,378	1.5%	1,295	63	13,764	1.5%	1,026	63	3,614	1.5%	269	60
岩国	1,524	9%	1,128	57	1,164	8%	861	56	360	10%	267	60
柳井	1,025	6%	1,379	66	847	6%	1,139	67	179	5%	240	56
周南	2,409	14%	991	52	1,890	14%	777	52	519	14%	213	52
山口・防府	3,540	20%	1,149	58	2,748	20%	892	57	792	22%	257	58
宇部・小野田	4,001	23%	1,626	75	3,361	24%	1,365	77	640	18%	260	59
下関	3,784	22%	1,484	70	2,864	21%	1,123	67	920	25%	361	72
長門	470	3%	1,447	68	405	3%	1,244	72	66	2%	203	51
萩	624	4%	1,308	63	486	4%	1,019	62	138	4%	289	63
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 35-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
山口県	2,134	1.4%	159	57	3,498	1.1%	261	51
岩国	178	8%	132	52	333	10%	246	49
柳井	85	4%	115	49	166	5%	223	47
周南	288	13%	118	50	657	19%	270	52
山口・防府	395	19%	128	52	779	22%	253	50
宇部・小野田	436	20%	177	59	765	22%	311	56
下関	648	30%	254	72	625	18%	245	49
長門	54	3%	166	58	75	2%	231	48
萩	50	2%	105	48	98	3%	206	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			



資\_図表 35-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
山口県	148	1.0%	0.6	45	17	1.0%	0.1	47	184	1.3%	0.7	50
岩国	9	6%	0.3	38	2	12%	0.1	48	15	8%	0.6	43
柳井	15	10%	0.8	50	0	0%	0	38	7	4%	0.4	35
周南	16	11%	0.4	39	4	24%	0.1	50	19	10%	0.4	38
山口・防府	31	21%	0.6	46	4	24%	0.1	49	47	26%	1.0	59
宇部・小野田	40	27%	0.9	52	5	29%	0.1	53	45	24%	1.0	60
下関	32	22%	0.7	46	1	6%	0.0	41	39	21%	0.8	52
長門	1	1%	0.1	33	0	0%	0	38	5	3%	0.7	46
萩	4	3%	0.4	38	1	6%	0.1	50	7	4%	0.6	44
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資\_図表 35-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
山口県	23,164	1.3%	94	48	15,140	1.5%	62	54	8,024	1.0%	33	44
岩国	2,566	11%	98	51	1,380	9%	53	48	1,186	15%	45	53
柳井	2,466	11%	138	76	2,034	13%	114	91	432	5%	24	37
周南	3,386	15%	80	39	2,122	14%	50	46	1,264	16%	30	41
山口・防府	4,470	19%	93	48	2,796	18%	58	52	1,674	21%	35	45
宇部・小野田	4,461	19%	102	53	2,594	17%	59	53	1,867	23%	43	51
下関	4,108	18%	85	42	2,830	19%	59	52	1,278	16%	26	39
長門	697	3%	92	47	566	4%	75	64	131	2%	17	32
萩	1,010	4%	89	45	818	5%	72	62	192	2%	17	32
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
山口県	4,758	1.3%	19	50	7,432	1.2%	30	48	1,218	4.8%	5.0	64	1,732	4.4%	7.1	64
岩国	460	10%	18	47	860	12%	33	50	0	0%	0	45	60	3%	2.3	50
柳井	500	11%	28	63	596	8%	33	51	444	36%	24.8	138	494	29%	27.6	123
周南	852	18%	20	51	1,060	14%	25	42	138	11%	3.2	57	72	4%	1.7	49
山口・防府	1,040	22%	22	53	1,377	19%	29	46	127	10%	2.7	55	252	15%	5.3	59
宇部・小野田	790	17%	18	47	1,347	18%	31	48	72	6%	1.6	51	385	22%	8.8	69
下関	846	18%	18	47	1,352	18%	28	45	303	25%	6.3	69	329	19%	6.8	63
長門	180	4%	24	57	340	5%	45	62	0	0%	0	45	46	3%	6.1	61
萩	90	2%	8	31	500	7%	44	62	134	11%	11.9	90	94	5%	8.3	68
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 35-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
山口県	1,243	0.5%	5.1	41	660	2.7%	2.7	57	2,687	1.3%	11.0	49
岩国	353	28%	13.5	50	160	24%	6.1	73	387	14%	14.8	56
柳井	30	2%	1.7	37	50	8%	2.8	57	234	9%	13.1	53
周南	101	8%	2.4	38	170	26%	4.0	63	513	19%	12.0	51
山口・防府	223	18%	4.7	40	50	8%	1.0	49	475	18%	9.9	47
宇部・小野田	302	24%	6.9	43	180	27%	4.1	63	486	18%	11.1	49
下関	234	19%	4.8	40	0	0%	0	44	423	16%	8.8	45
長門	0	0%	0	35	0	0%	0	44	72	3%	9.5	47
萩	0	0%	0	35	50	8%	4.4	65	97	4%	8.6	45
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 35-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
山口県	3,434	1.3%	14.0	49	134	0.4%	0.5	44	3,300	1.4%	13.5	51
岩国	286	8%	11.0	45	0	0%	0	41	286	9%	11.0	47
柳井	118	3%	6.6	38	0	0%	0	41	118	4%	6.6	40
周南	480	14%	11.3	45	50	37%	1.2	47	430	13%	10.1	46
山口・防府	926	27%	19.4	57	0	0%	0	41	926	28%	19.4	60
宇部・小野田	899	26%	20.5	58	40	30%	0.9	46	859	26%	19.6	60
下関	621	18%	12.9	47	0	0%	0	41	621	19%	12.9	50
長門	59	2%	7.8	40	44	33%	5.8	71	15	0%	2.0	33
萩	45	1%	4.0	35	0	0%	0	41	45	1%	4.0	36
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 35-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
山口県	2,511	1.3%	10.2	50	1,771	1.5%	7.2	54	740	1.1%	3.0	45
岩国	195	8%	7.5	38	149	8%	5.7	46	46	6%	1.8	35
柳井	353	14%	19.7	91	319	18%	17.8	105	34	5%	1.9	36
周南	351	14%	8.2	42	271	15%	6.4	50	80	11%	1.9	36
山口・防府	517	21%	10.8	53	295	17%	6.2	49	222	30%	4.6	57
宇部・小野田	444	18%	10.1	50	264	15%	6.0	48	180	24%	4.1	53
下関	469	19%	9.7	48	336	19%	7.0	53	132	18%	2.7	43
長門	78	3%	10.3	51	57	3%	7.6	56	20	3%	2.7	42
萩	105	4%	9.3	47	80	5%	7.1	53	26	3%	2.3	39
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
山口県	20,629	1.3%	84	50	18,347	1.4%	75	53	2,282	1.0%	9.3	44
岩国	2,195	11%	84	50	2,002	11%	77	54	193	8%	7.4	40
柳井	1,454	7%	81	48	1,342	7%	75	53	112	5%	6.2	38
周南	3,470	17%	81	48	3,052	17%	72	50	418	18%	9.8	45
山口・防府	4,253	21%	89	54	3,740	20%	78	55	513	22%	10.7	47
宇部・小野田	3,713	18%	85	51	3,295	18%	75	53	418	18%	9.5	45
下関	3,977	19%	82	49	3,492	19%	72	51	484	21%	10.0	46
長門	641	3%	85	51	567	3%	75	53	74	3%	9.8	45
萩	927	4%	82	49	857	5%	76	54	70	3%	6.2	38
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 35-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
山口県	13,867	0.9%	57	44	5,807	0.9%	24	41	11,996	1.0%	49	44
岩国	935	7%	36	38	431	7%	17	36	1,075	9%	41	41
柳井	462	3%	26	35	317	5%	18	37	686	6%	38	40
周南	1,932	14%	45	40	777	13%	18	37	2,219	18%	52	46
山口・防府	3,590	26%	75	49	1,892	33%	40	52	2,470	21%	52	46
宇部・小野田	3,095	22%	71	48	1,055	18%	24	41	2,449	20%	56	47
下関	3,452	25%	72	48	919	16%	19	38	2,323	19%	48	44
長門	53	0%	7	30	164	3%	22	39	443	4%	59	49
萩	348	3%	31	36	252	4%	22	40	331	3%	29	36
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 35-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
山口県	151	10.1	58	142	10.6	60	-9	-6%
岩国	17	10.9	60	17	12.6	65	0	0%
柳井	10	10.9	60	8	10.8	60	-2	-20%
周南	22	8.5	54	24	9.9	58	2	9%
山口・防府	27	8.5	54	27	8.8	55	0	0%
宇部・小野田	31	11.3	61	28	11.4	62	-3	-10%
下関	31	10.7	59	26	10.2	59	-5	-16%
長門	6	14.6	69	5	15.4	71	-1	-17%
萩	7	11.3	61	7	14.7	70	0	0%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 35-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
山口県	1,326	89	56	1,240	92	56	-86	-6%
岩国	144	92	58	129	95	57	-15	-10%
柳井	78	85	55	74	100	59	-4	-5%
周南	228	88	56	203	83	51	-25	-11%
山口・防府	265	84	54	254	82	51	-11	-4%
宇部・小野田	250	91	57	235	95	57	-15	-6%
下関	273	94	59	268	105	62	-5	-2%
長門	29	71	47	26	80	49	-3	-10%
萩	59	95	59	51	107	63	-8	-14%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

35.山口県(2022年版)

資\_図表 35-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
山口県	3,578	240	53	4,022	300	49	444	12%
岩国	301	193	48	335	248	44	34	11%
柳井	194	212	50	201	271	47	7	4%
周南	466	179	46	574	236	43	108	23%
山口・防府	694	220	51	866	281	48	172	25%
宇部・小野田	1,083	394	72	1,050	426	62	-33	-3%
下関	660	227	52	802	315	51	142	22%
長門	72	175	46	75	229	42	3	4%
萩	108	174	46	119	249	44	11	10%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 35-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
山口県	31,462	211	62	26,181	195	63	-5,281	-17%
岩国	2,604	167	54	2,329	172	59	-275	-11%
柳井	2,839	310	80	1,988	267	76	-851	-30%
周南	4,399	169	55	3,847	158	56	-552	-13%
山口・防府	5,578	176	56	4,905	159	56	-673	-12%
宇部・小野田	7,049	256	71	5,721	232	70	-1,328	-19%
下関	6,719	231	66	5,499	216	67	-1,220	-18%
長門	1,052	256	70	915	281	79	-137	-13%
萩	1,222	197	60	977	205	65	-245	-20%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 35-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
山口県	14,289	96	54	12,445	93	56	-1,844	-13%
岩国	1,284	82	49	1,110	82	52	-174	-14%
柳井	1,001	109	59	942	127	69	-59	-6%
周南	2,452	94	54	1,969	81	52	-483	-20%
山口・防府	2,585	82	49	2,405	78	51	-180	-7%
宇部・小野田	3,120	113	61	2,736	111	63	-384	-12%
下関	2,909	100	56	2,518	99	58	-391	-13%
長門	460	112	60	404	124	68	-56	-12%
萩	478	77	48	361	76	50	-117	-24%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 35-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
山口県	10,669	59	65	7,791	32	67	-2,878	-27%
岩国	745	38	54	694	27	62	-51	-7%
柳井	1,160	71	72	616	34	70	-544	-47%
周南	1,304	47	58	1,257	30	65	-47	-4%
山口・防府	1,759	52	61	1,344	28	63	-415	-24%
宇部・小野田	2,240	69	71	1,418	32	68	-822	-37%
下関	2,663	76	75	1,849	38	74	-814	-31%
長門	266	40	55	185	24	59	-81	-30%
萩	532	53	62	428	38	74	-104	-20%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 35-1. いわくに 岩国医療圏

構成市区町村 [岩国市](#) [和木町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (岩国医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 岩国(岩国市)は、総人口約135千人(2020年)、面積884km<sup>2</sup>、人口密度は153人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 岩国の総人口は2030年に119千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に95千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の26千人が、2030年にかけて30千人へと増加し(2020年比+15%)、2045年には26千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 岩国の一人当たり医療費(国保)は447千円(偏差値66)、介護給付費は267千円(偏差値51)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は全国平均レベルである。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数43、診療所医師数48)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は57と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。岩国には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNH0岩国医療センター(特定群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は65と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は56で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 岩国の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,566人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,380床(偏差値48)、高齢者住宅等が1,186床(偏差値53)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,002人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院50、有料老人ホーム50、軽費ホーム73、グループホーム56、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、193人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (岩国医療圏) 2. 推移

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

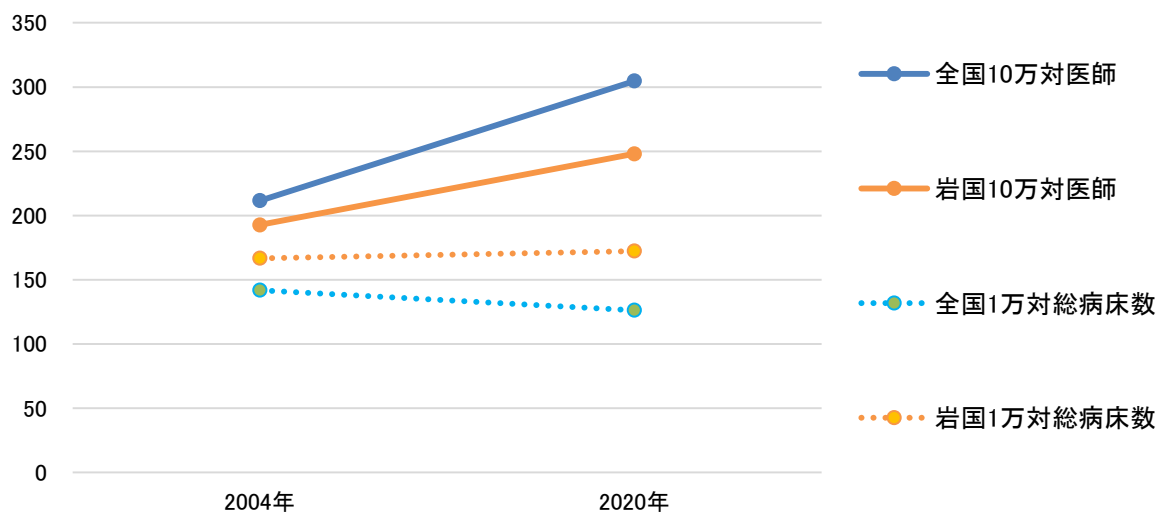
2004年の病院数は17(人口10万人当たり10.9病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に17(人口10万人当たり12.6病院(全国平均6.5)偏差値65)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は144(人口10万人当たり92診療所(全国平均76)偏差値58)であったが、2020年に129(人口10万人当たり95診療所(全国平均81)偏差値57)と、15診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,604床(人口1万人当たり167(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に2,329床(人口1万人当たり172(全国平均126)偏差値59)と、275床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

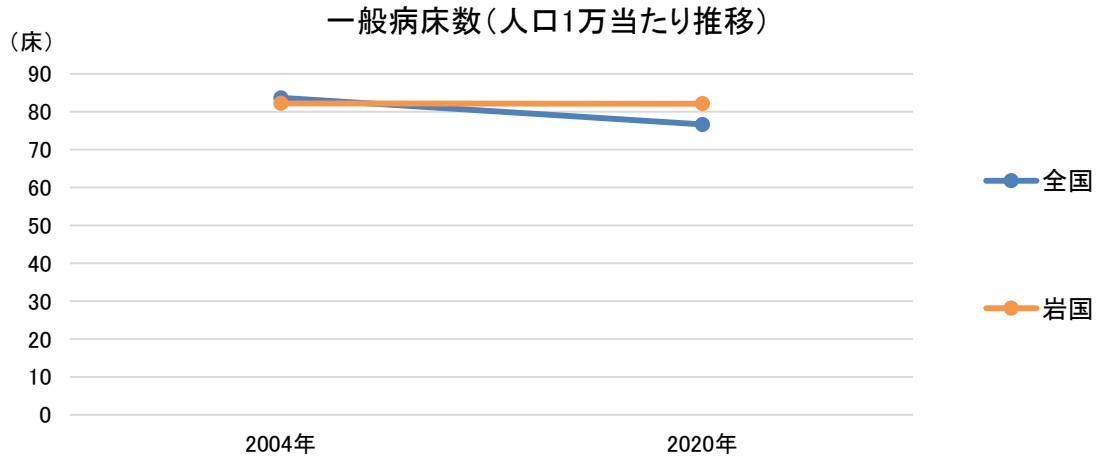
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は301人(人口10万人当たり193人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に335人(人口10万人当たり248人(全国平均305人)偏差値44)と、34人の増加、率にして11%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



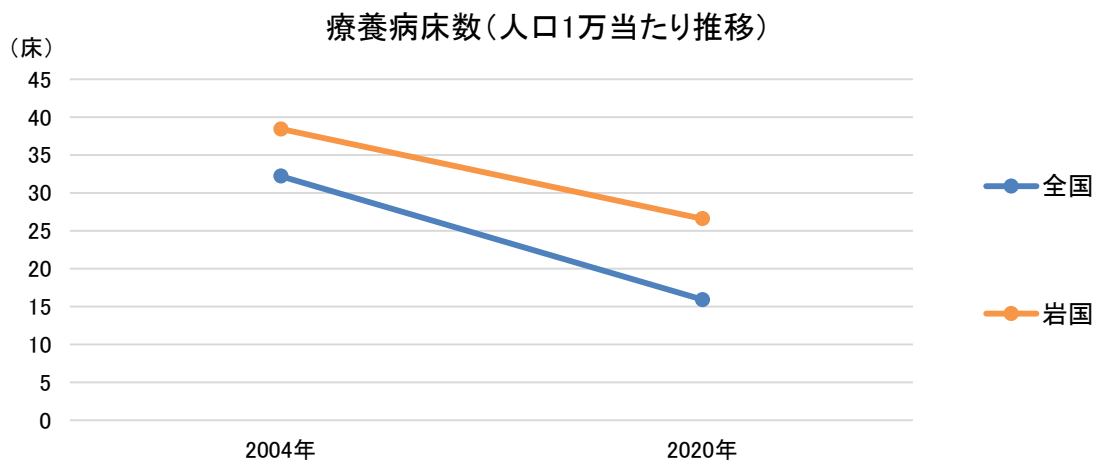
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,284床(人口1万人当たり82(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に1,110床(人口1万人当たり82(全国平均77)偏差値52)と、174床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は745床(75歳以上1,000人当たり38(全国平均32)偏差値54)であったが、2020年に694床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均16)偏差値62)と、51床の減少、率にして7%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-2. <sup>やない</sup>柳井医療圏

構成市区町村

[柳井市](#)  
[平生町](#)

[周防大島町](#)

[上関町](#)

[田布施町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (柳井医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 柳井(柳井市)は、総人口約74千人(2020年)、面積398km<sup>2</sup>、人口密度は187人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 柳井の総人口は2030年に63千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に48千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の18千人が、2030年にかけて19千人へと増加し(2020年比+6%)、2045年には15千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 柳井の一人当たり医療費(国保)は474千円(偏差値72)、介護給付費は274千円(偏差値53)であり、医療費は非常に高く、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数47、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は66と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は67で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。柳井には、年間全身麻酔件数が500例以上の周東総合病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は82と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は64で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は59で診療所数は多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 柳井の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,466人(75歳以上1,000人当たりの偏差値76)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,034床(偏差値91)、高齢者住宅等が432床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,342人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設63、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設138、介護医療院123、有料老人ホーム37、軽費ホーム57、グループホーム53、サ高住38である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値35と少ない。介護職員(在宅)の合計は、112人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (柳井医療圏) 2. 推移

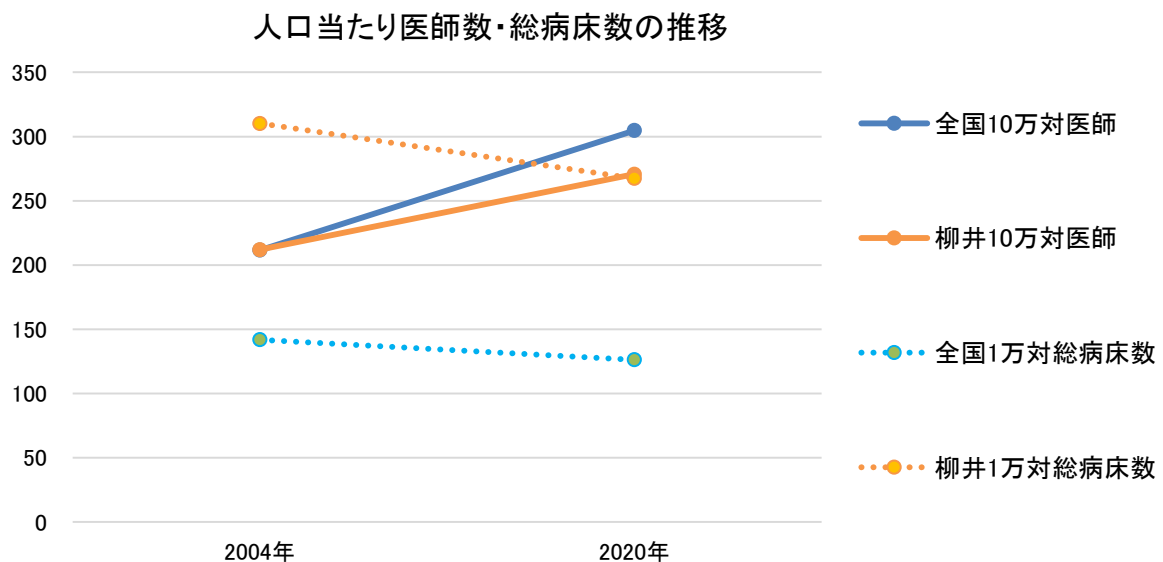
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は10(人口10万人当たり10.9病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に8(人口10万人当たり10.8病院(全国平均6.5)偏差値60)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は78(人口10万人当たり85診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に74(人口10万人当たり100診療所(全国平均81)偏差値59)と、4診療所が減少した。

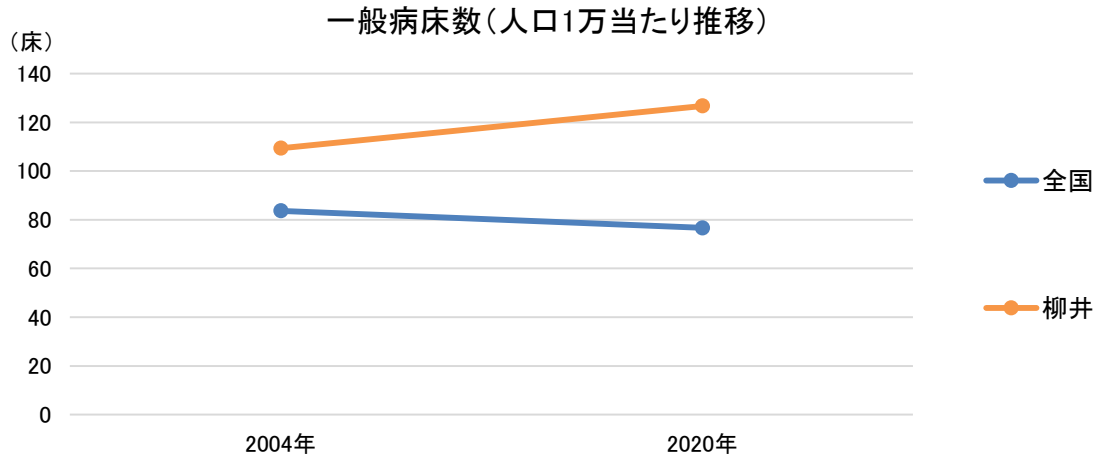
2004年の総病床数は2,839床(人口1万人当たり310(全国平均142)偏差値80)であったが、2020年に1,988床(人口1万人当たり267(全国平均126)偏差値76)と、851床の減少、率にして30%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は194人(人口10万人当たり212人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に201人(人口10万人当たり271人(全国平均305人)偏差値47)と、7人の増加、率にして4%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



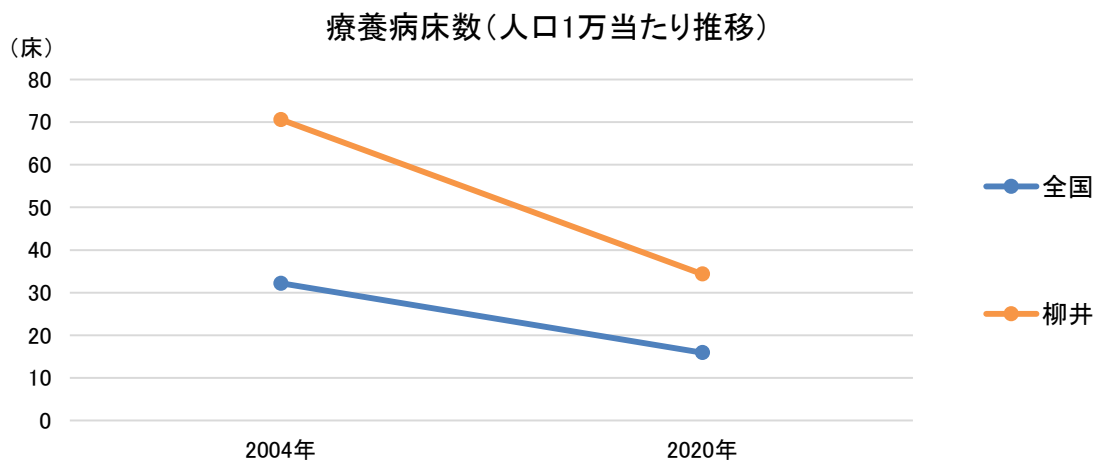
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,001床(人口1万人当たり109(全国平均84)偏差値59)であったが、2020年に942床(人口1万人当たり127(全国平均77)偏差値69)と、59床の減少、率にして6%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,160床(75歳以上1,000人当たり71(全国平均32)偏差値72)であったが、2020年に616床(75歳以上1,000人当たり34(全国平均16)偏差値70)と、544床の減少、率にして47%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-3. <sup>しゅうなん</sup>周南医療圏

構成市区町村 [下松市](#) [光市](#) [周南市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (周南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**【地域の概要】**

\*人口、面積など： 周南(下松市)は、総人口約243千人(2020年)、面積838km<sup>2</sup>、人口密度は290人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 周南の総人口は2030年に226千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に194千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の43千人が、2030年にかけて51千人へと増加し(2020年比+19%)、2045年には43千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 周南の一人当たり医療費(国保)は429千円(偏差値63)、介護給付費は233千円(偏差値41)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

**【医療の現状】**

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が43(病院医師数42、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は52と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は52で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。周南には、年間全身麻酔件数が2000例以上のJCH0徳山中央病院(標準群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は65と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値61と多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

**【介護施設や在宅ケアの現状】**

\*介護施設の現状： 周南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,386人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,122床(偏差値46)、高齢者住宅等が1,264床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,052人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム42、介護療養型医療施設57、介護医療院49、有料老人ホーム38、軽費ホーム63、グループホーム51、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、418人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (周南医療圏) 2. 推移

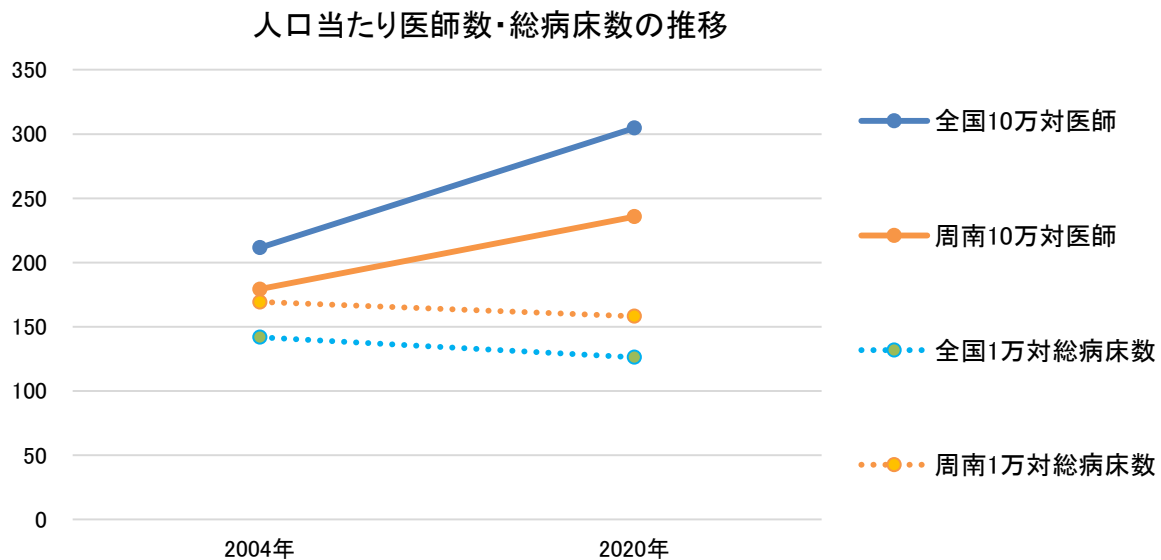
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は22(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に24(人口10万人当たり9.9病院(全国平均6.5)偏差値58)となり、16年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数は228(人口10万人当たり88診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に203(人口10万人当たり83診療所(全国平均81)偏差値51)と、25診療所が減少した。

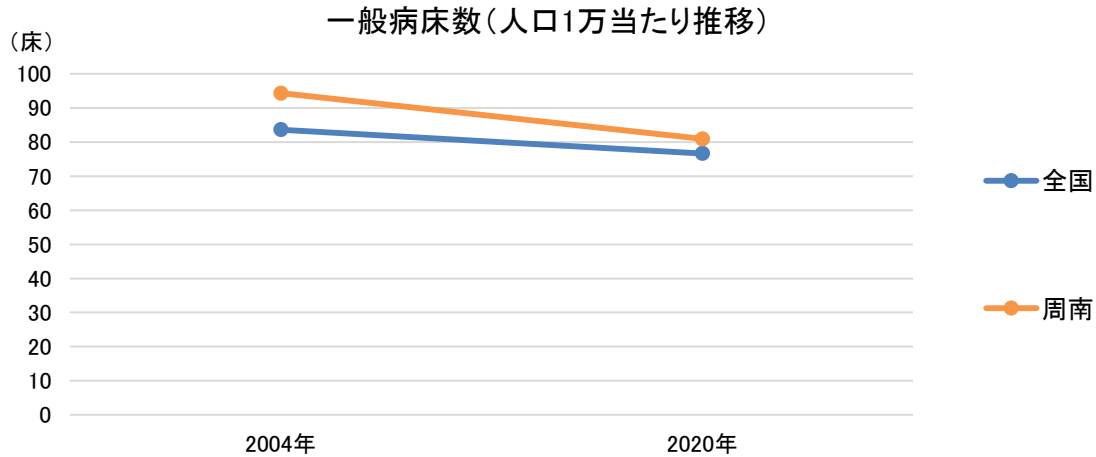
2004年の総病床数は4,399床(人口1万人当たり169(全国平均142)偏差値55)であったが、2020年に3,847床(人口1万人当たり158(全国平均126)偏差値56)と、552床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は466人(人口10万人当たり179人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に574人(人口10万人当たり236人(全国平均305人)偏差値43)と、108人の増加、率にして23%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



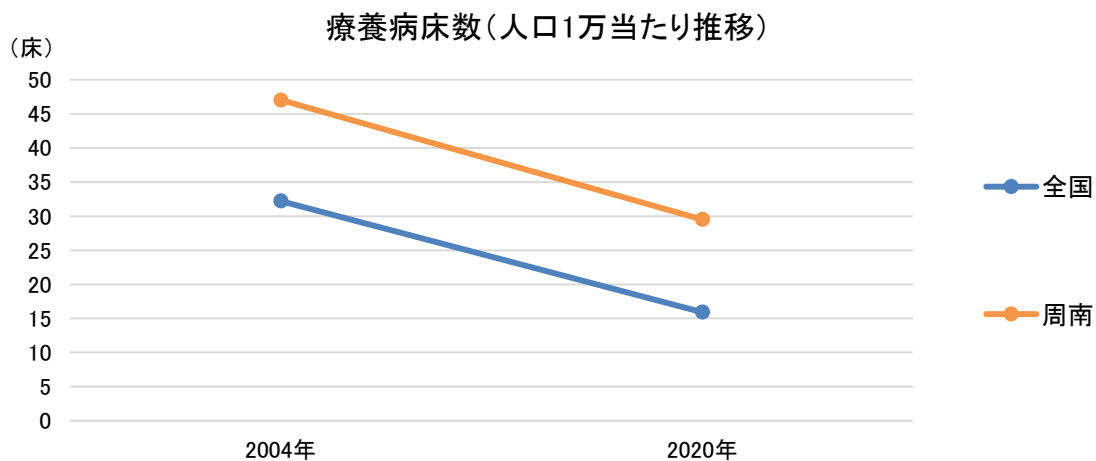
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,452床(人口1万人当たり94(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に1,969床(人口1万人当たり81(全国平均77)偏差値52)と、483床の減少、率にして20%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,304床(75歳以上1,000人当たり47(全国平均32)偏差値58)であったが、2020年に1,257床(75歳以上1,000人当たり30(全国平均16)偏差値65)と、47床の減少、率にして4%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-4. やまぐち ほうふ 山口・防府医療圏

構成市区町村 [山口市](#) [防府市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (山口・防府医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

- \*人口、面積など： 山口・防府(山口市)は、総人口約308千人(2020年)、面積1,213km<sup>2</sup>、人口密度は254人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。
- \*人口の将来予測： 山口・防府の総人口は2030年に303千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に280千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の48千人が、2030年にかけて61千人へと増加し(2020年比+27%)、2045年には59千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。
- \*医療費と介護給付費： 山口・防府の一人当たり医療費(国保)は455千円(偏差値68)、介護給付費は265千円(偏差値50)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は全国平均レベルである。

### 【医療の現状】

- \*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数47、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は58と多い。
- \*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。山口・防府には、年間全身麻酔件数が2000例以上の山口県立総合医療センター(標準群・救命)、1000例以上の山口赤十字病院(標準群)、済生会山口総合病院(特定群)、500例以上の小郡第一総合病院(標準群)がある。
- \*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。
- \*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。
- \*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。
- \*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

- \*介護施設の現状： 山口・防府の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,470人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,796床(偏差値52)、高齢者住宅等が1,674床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,740人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設55、介護医療院59、有料老人ホーム40、軽費ホーム49、グループホーム47、サ高住57である。

- \*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、513人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (山口・防府医療圏) 2. 推移

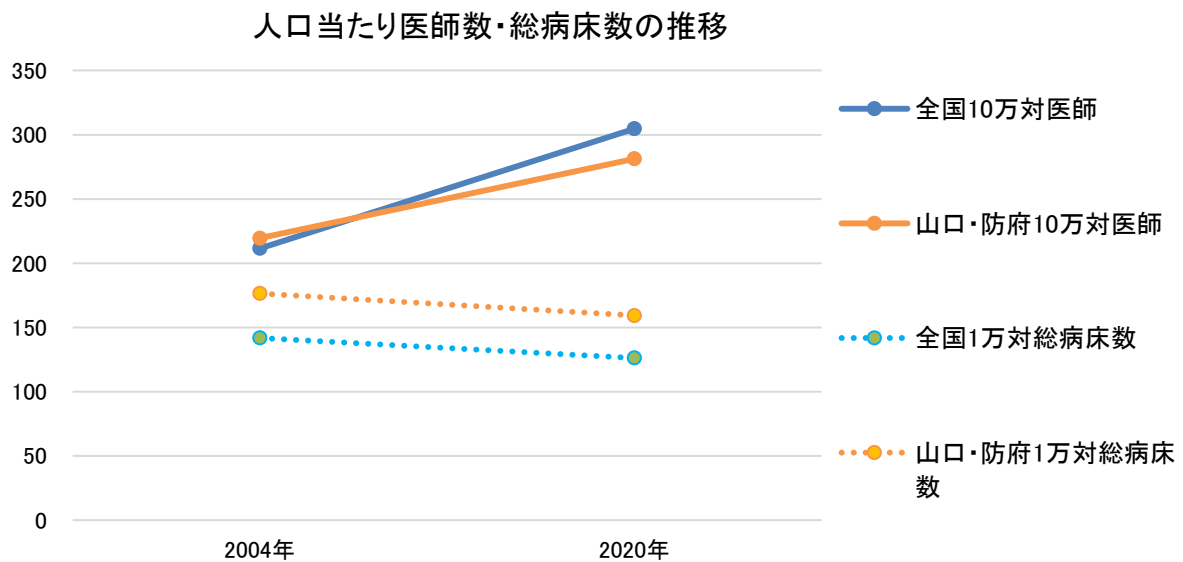
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は27(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に27(人口10万人当たり8.8病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は265(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に254(人口10万人当たり82診療所(全国平均81)偏差値51)と、11診療所が減少した。

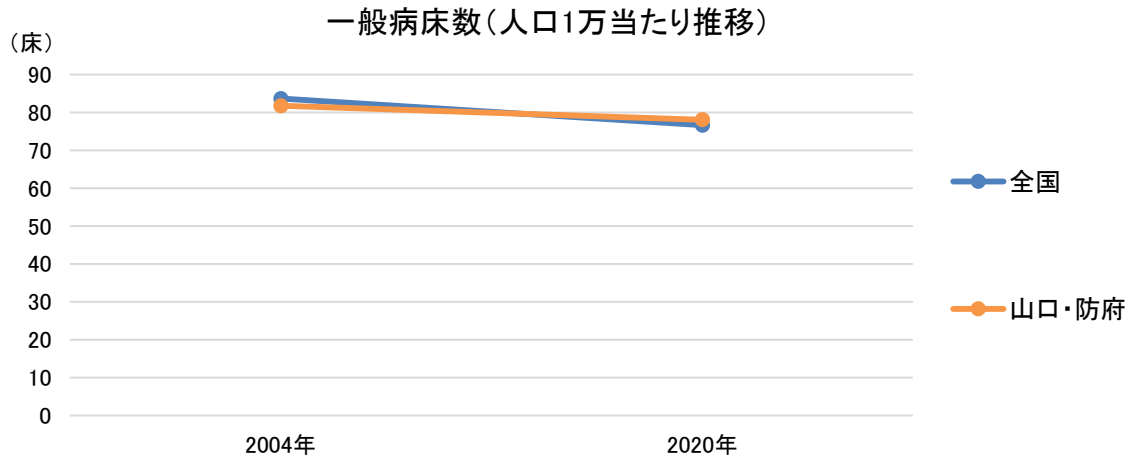
2004年の総病床数は5,578床(人口1万人当たり176(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に4,905床(人口1万人当たり159(全国平均126)偏差値56)と、673床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は694人(人口10万人当たり220人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2020年に866人(人口10万人当たり281人(全国平均305人)偏差値48)と、172人の増加、率にして25%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



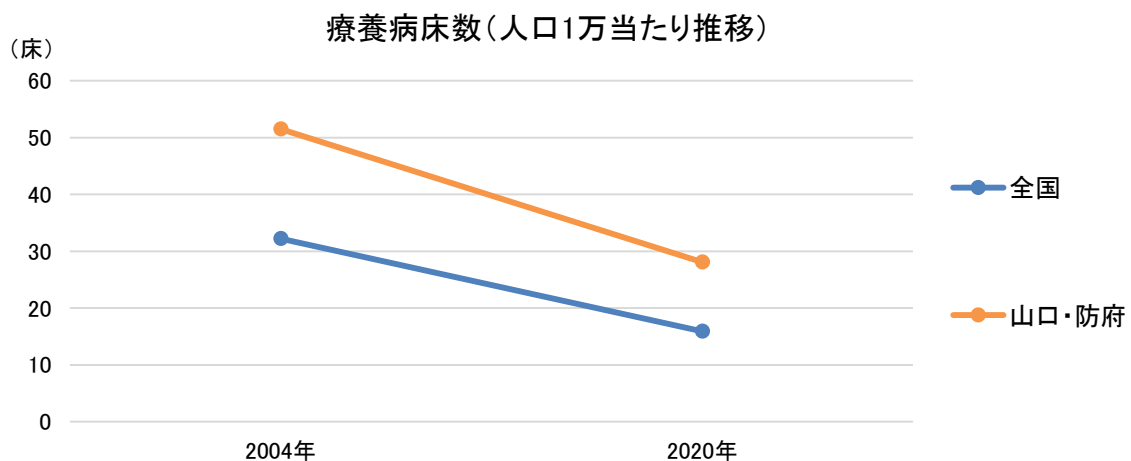
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,585床(人口1万人当たり82(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に2,405床(人口1万人当たり78(全国平均77)偏差値51)と、180床の減少、率にして7%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,759床(75歳以上1,000人当たり52(全国平均32)偏差値61)であったが、2020年に1,344床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均16)偏差値63)と、415床の減少、率にして24%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-5. う べ お の だ 宇部・小野田医療圏

構成市区町村

[宇部市](#)

[美祢市](#)

[山陽小野田市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (宇部・小野田医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

- \*人口、面積など：宇部・小野田(宇部市)は、総人口約246千人(2020年)、面積892km<sup>2</sup>、人口密度は276人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。
- \*人口の将来予測：宇部・小野田の総人口は2030年に228千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に193千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の44千人が、2030年にかけて52千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には44千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。
- \*医療費と介護給付費：宇部・小野田の一人当たり医療費(国保)は491千円(偏差値76)、介護給付費は277千円(偏差値54)であり、医療費は非常に高く、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

- \*医師・看護師の現状：総医師数の偏差値が62(病院医師数65、診療所医師数52)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は75と非常に多い。
- \*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は65で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は69と非常に多い。宇部・小野田には、年間全身麻酔件数が2000例以上の山口大学医学部附属病院(大学本院群・救命)、1000例以上の山口労災病院(標準群)、500例以上の宇部興産中央病院(標準群)がある。
- \*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は69と療養病床数は非常に多い。
- \*リハビリの現状：療法士総数は偏差値59と多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。
- \*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は66で精神病床数は非常に多い。
- \*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

- \*介護施設の現状：宇部・小野田の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,461人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,594床(偏差値53)、高齢者住宅等が1,867床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,295人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設51、介護医療院69、有料老人ホーム43、軽費ホーム63、グループホーム49、サ高住58である。

- \*在宅ケアの現状：在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値60と多い。介護職員(在宅)の合計は、418人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (宇部・小野田医療圏) 2. 推移

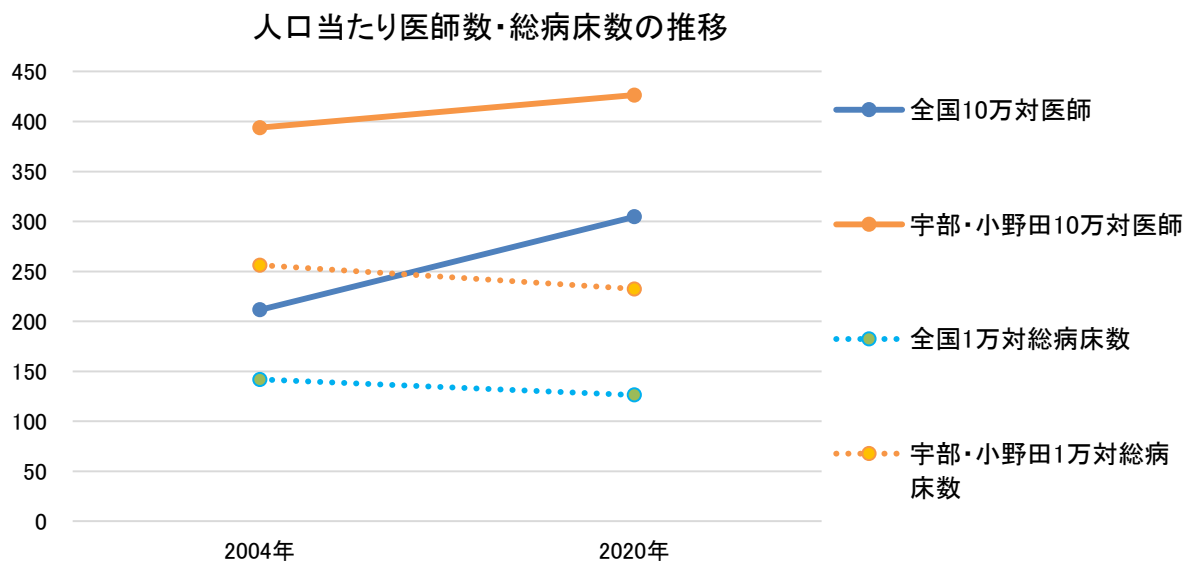
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は31(人口10万人当たり11.3病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に28(人口10万人当たり11.4病院(全国平均6.5)偏差値62)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は250(人口10万人当たり91診療所(全国平均76)偏差値57)であったが、2020年に235(人口10万人当たり95診療所(全国平均81)偏差値57)と、15診療所が減少した。

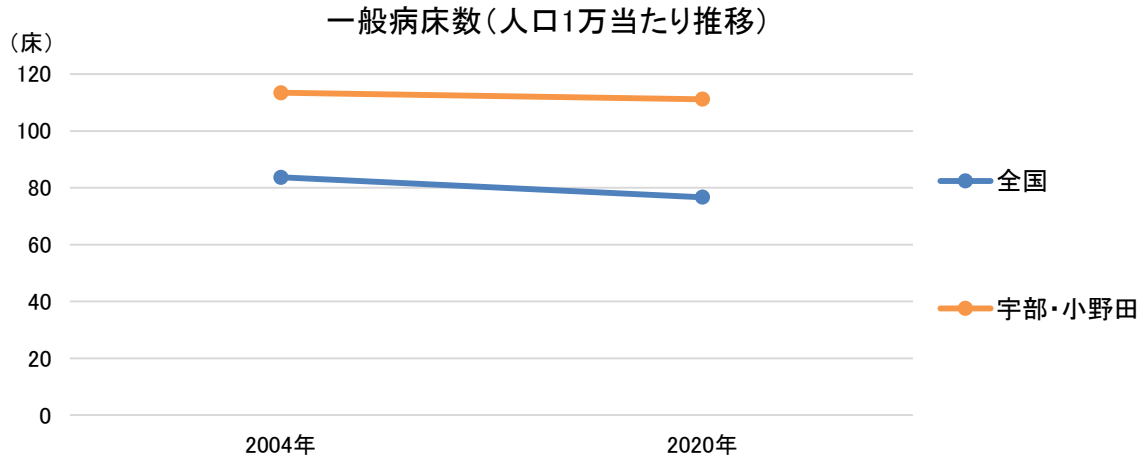
2004年の総病床数は7,049床(人口1万人当たり256(全国平均142)偏差値71)であったが、2020年に5,721床(人口1万人当たり232(全国平均126)偏差値70)と、1,328床の減少、率にして19%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,083人(人口10万人当たり394人(全国平均212人)偏差値72)であったが、2020年に1,050人(人口10万人当たり426人(全国平均305人)偏差値62)と、33人の減少、率にして3%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。



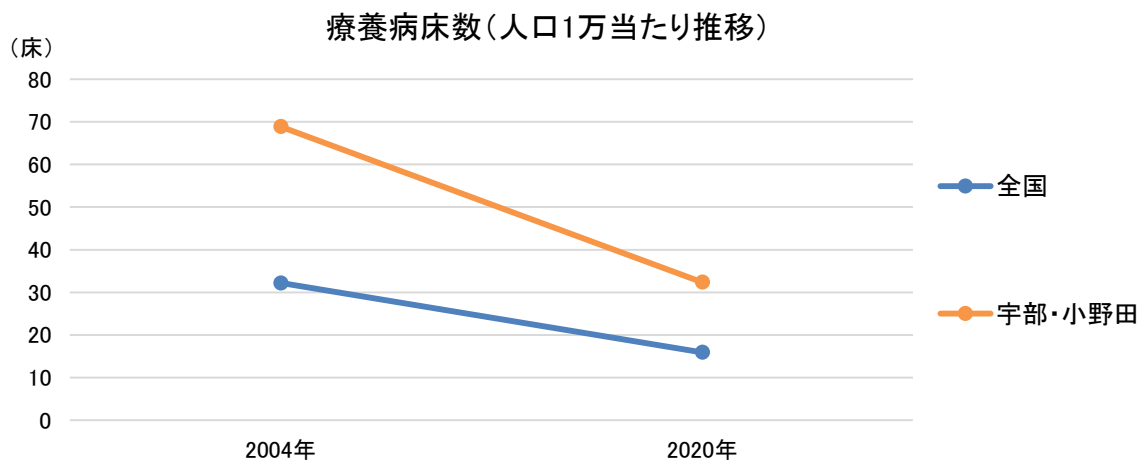
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,120床(人口1万人当たり113(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に2,736床(人口1万人当たり111(全国平均77)偏差値63)と、384床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,240床(75歳以上1,000人当たり69(全国平均32)偏差値71)であったが、2020年に1,418床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均16)偏差値68)と、822床の減少、率にして37%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-6. しものせき下関医療圏

構成市区町村 [下関市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (下関医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**【地域の概要】**

\*人口、面積など： 下関(下関市)は、総人口約255千人(2020年)、面積716km<sup>2</sup>、人口密度は356人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 下関の総人口は2030年に226千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に182千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の48千人が、2030年にかけて54千人へと増加し(2020年比+13%)、2045年には44千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 下関の一人当たり医療費(国保)は472千円(偏差値72)、介護給付費は261千円(偏差値49)であり、医療費は非常に高く、介護給付費は全国平均レベルである。

**【医療の現状】**

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が51(病院医師数50、診療所医師数53)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は70と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は53とやや多い。下関には、年間全身麻酔件数が2000例以上の済生会下関総合病院(標準群)、500例以上のNH0関門医療センター(標準群・救命)、下関市立市民病院(標準群)、JCHO下関医療センター(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は76と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値72と非常に多く、回復期病床数は偏差値70と非常に多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

**【介護施設や在宅ケアの現状】**

\*介護施設の現状： 下関の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,108人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,830床(偏差値52)、高齢者住宅等が1,278床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,492人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設69、介護医療院63、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住47である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、484人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (下関医療圏) 2. 推移

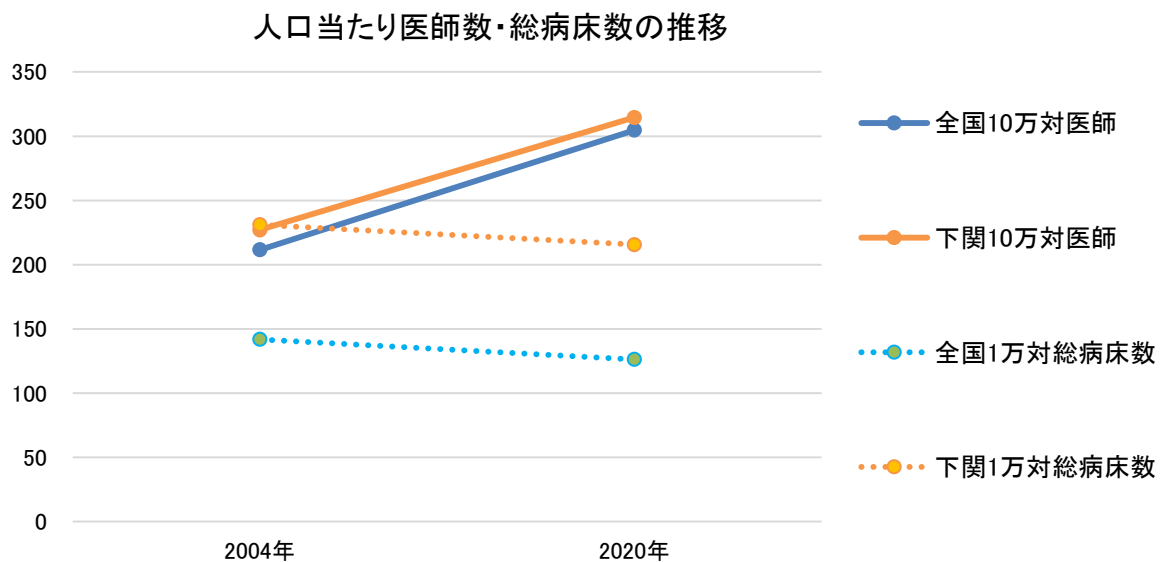
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は31(人口10万人当たり10.7病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に26(人口10万人当たり10.2病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は273(人口10万人当たり94診療所(全国平均76)偏差値59)であったが、2020年に268(人口10万人当たり105診療所(全国平均81)偏差値62)と、5診療所が減少した。

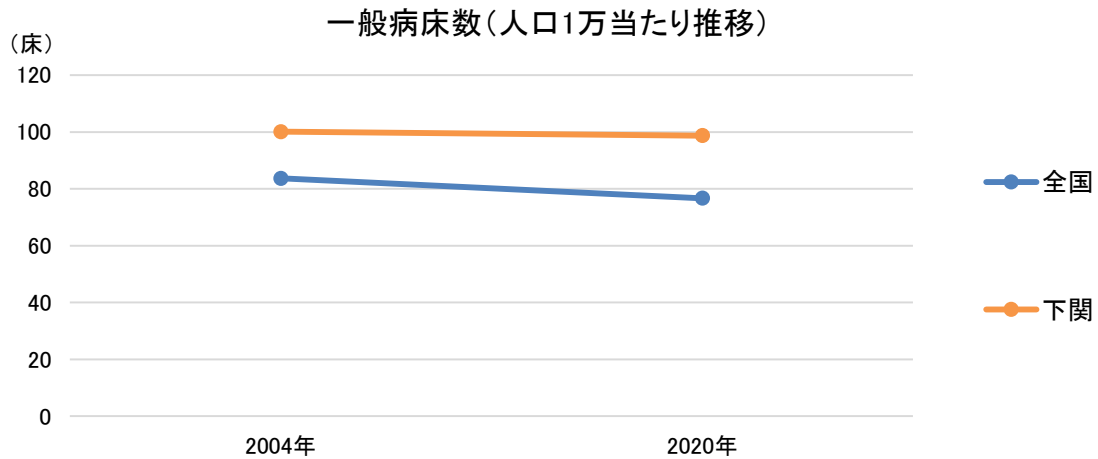
2004年の総病床数は6,719床(人口1万人当たり231(全国平均142)偏差値66)であったが、2020年に5,499床(人口1万人当たり216(全国平均126)偏差値67)と、1,220床の減少、率にして18%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は660人(人口10万人当たり227人(全国平均212人)偏差値52)であったが、2020年に802人(人口10万人当たり315人(全国平均305人)偏差値51)と、142人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



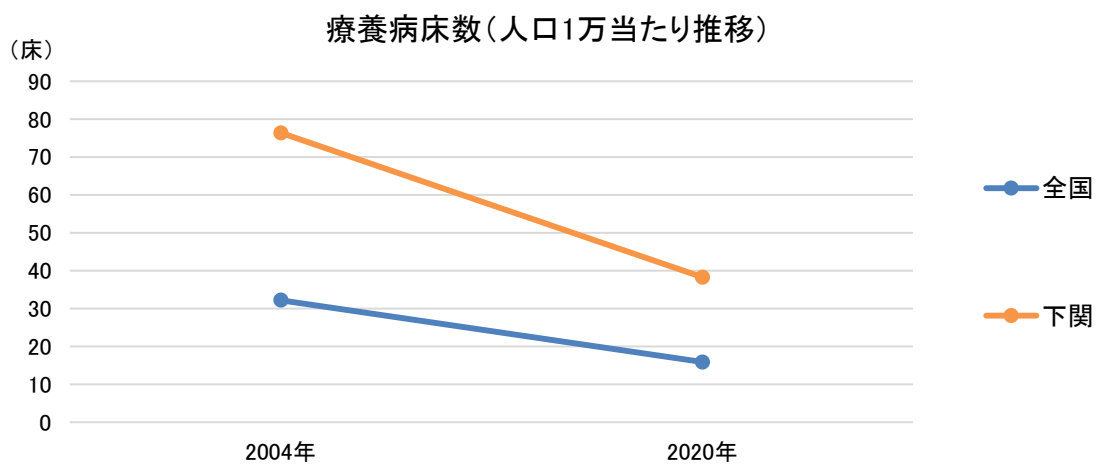
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,909床(人口1万人当たり100(全国平均84)偏差値56)であったが、2020年に2,518床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値58)と、391床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,663床(75歳以上1,000人当たり76(全国平均32)偏差値75)であったが、2020年に1,849床(75歳以上1,000人当たり38(全国平均16)偏差値74)と、814床の減少、率にして31%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-7. ながと 長門医療圏

構成市区町村 [長門市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (長門医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 長門(長門市)は、総人口約33千人(2020年)、面積357km<sup>2</sup>、人口密度は91人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 長門の総人口は2030年に26千人へと減少し(2020年比-21%)、2045年に18千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の8千人が、2030年にかけて8千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には6千人へと減少する(2030年比-31%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 長門の一人当たり医療費(国保)は476千円(偏差値73)、介護給付費は232千円(偏差値41)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数46、診療所医師数37)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は68と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は66で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。長門には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は68と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値58と多く、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は82で精神病床数は非常に多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は49で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 長門の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、697人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が566床(偏差値64)、高齢者住宅等が131床(偏差値32)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、567人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院61、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住40である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値33と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、74人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (長門医療圏) 2. 推移

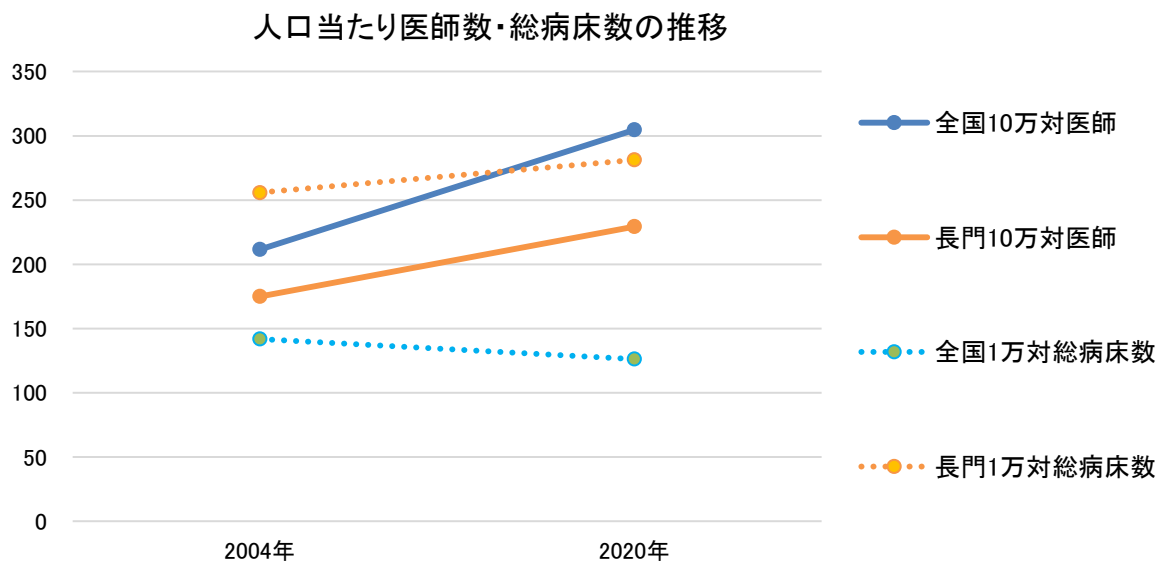
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり14.6病院(全国平均7.1)偏差値69)であったが、2020年に5(人口10万人当たり15.4病院(全国平均6.5)偏差値71)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は29(人口10万人当たり71診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に26(人口10万人当たり80診療所(全国平均81)偏差値49)と、3診療所が減少した。

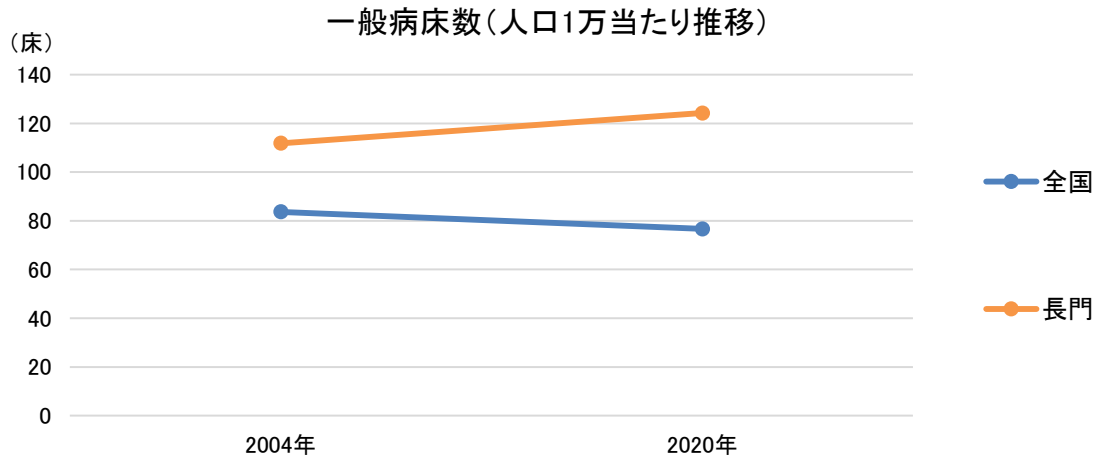
2004年の総病床数は1,052床(人口1万人当たり256(全国平均142)偏差値70)であったが、2020年に915床(人口1万人当たり281(全国平均126)偏差値79)と、137床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は72人(人口10万人当たり175人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に75人(人口10万人当たり229人(全国平均305人)偏差値42)と、3人の増加、率にして4%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



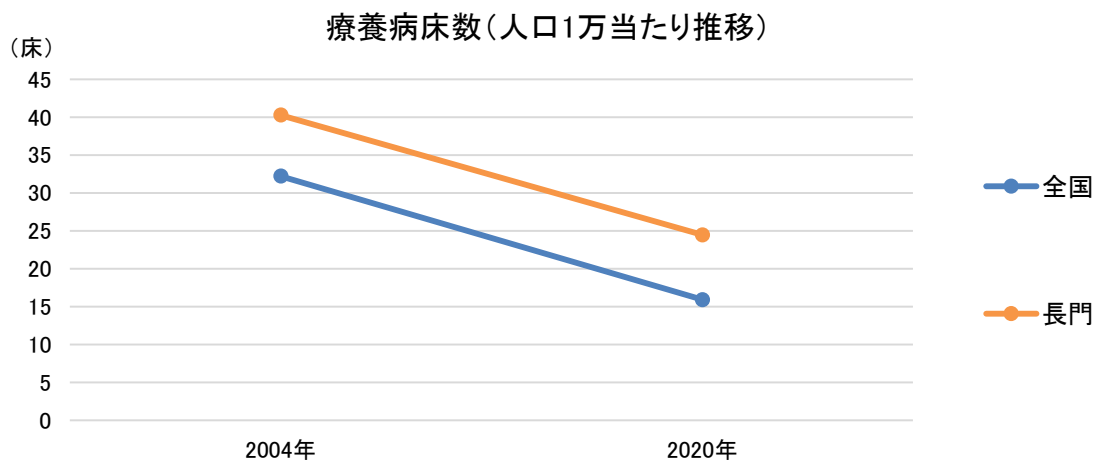
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は460床(人口1万人当たり112(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に404床(人口1万人当たり124(全国平均77)偏差値68)と、56床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は266床(75歳以上1,000人当たり40(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に185床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値59)と、81床の減少、率にして30%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 35-8. <sup>はぎ</sup>萩医療圏

構成市区町村 [萩市](#)

[阿武町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (萩医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 萩(萩市)は、総人口約48千人(2020年)、面積814km<sup>2</sup>、人口密度は59人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 萩の総人口は2030年に39千人へと減少し(2020年比-19%)、2045年に28千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて12千人へと増加し(2020年比+9%)、2045年には8千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 萩の一人当たり医療費(国保)は481千円(偏差値74)、介護給付費は252千円(偏差値47)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費はやや低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数42、診療所医師数52)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は63と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。萩には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は86と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は56で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は63で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 萩の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,010人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が818床(偏差値62)、高齢者住宅等が192床(偏差値32)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、857人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設31、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設90、介護医療院68、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム65、グループホーム45、サ高住35である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、70人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (萩医療圏) 2. 推移

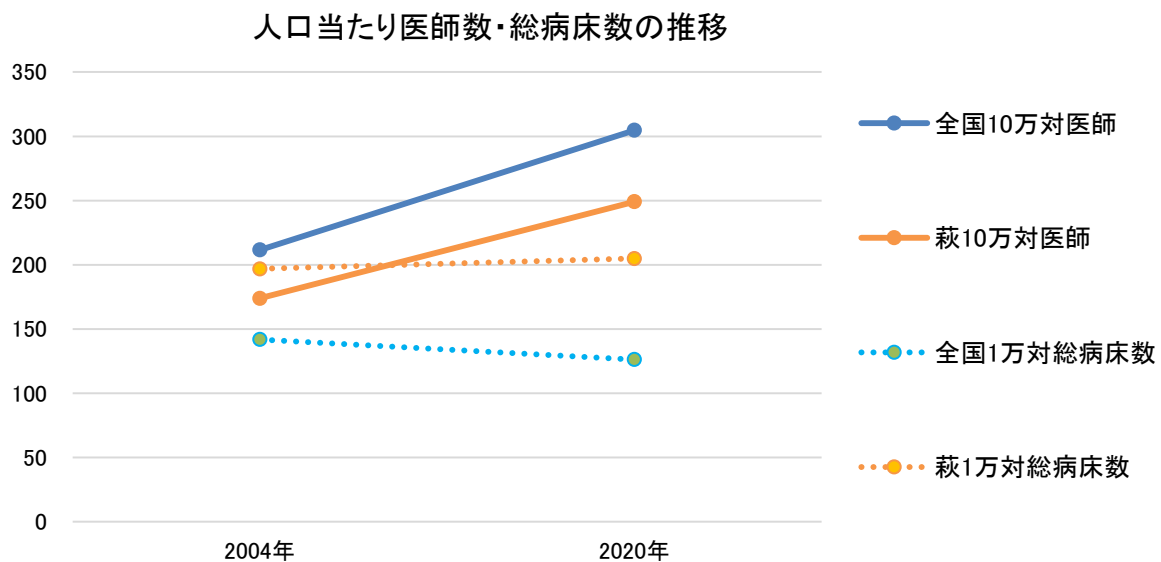
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は7(人口10万人当たり11.3病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に7(人口10万人当たり14.7病院(全国平均6.5)偏差値70)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は59(人口10万人当たり95診療所(全国平均76)偏差値59)であったが、2020年に51(人口10万人当たり107診療所(全国平均81)偏差値63)と、8診療所が減少した。

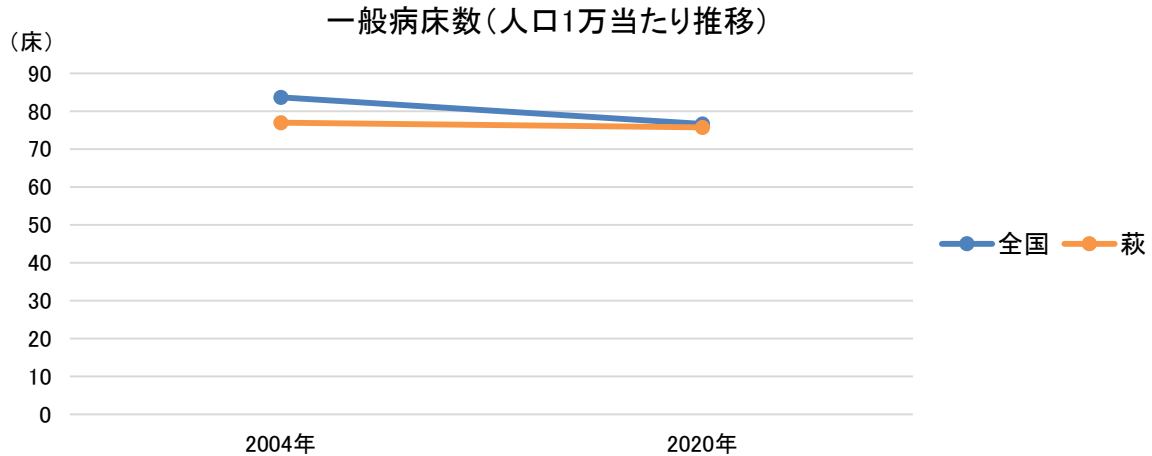
2004年の総病床数は1,222床(人口1万人当たり197(全国平均142)偏差値60)であったが、2020年に977床(人口1万人当たり205(全国平均126)偏差値65)と、245床の減少、率にして20%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は108人(人口10万人当たり174人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に119人(人口10万人当たり249人(全国平均305人)偏差値44)と、11人の増加、率にして10%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は478床(人口1万人当たり77(全国平均84)偏差値48)であったが、2020年に361床(人口1万人当たり76(全国平均77)偏差値50)と、117床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は532床(75歳以上1,000人当たり53(全国平均32)偏差値62)であったが、2020年に428床(75歳以上1,000人当たり38(全国平均16)偏差値74)と、104床の減少、率にして20%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

